

わかやま母親通信

第79号 2020年1月18日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通3の20 和歌山県教育会館内
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール:w_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は
生命を育て
生命を守ることをのぞみます

「幸せに生きたい 平和に生きたい」の願いがかなう社会をめざして、私たちは歩み続けます。

HP ; 和歌山県母親大会

16歳の環境活動家グレタ・トゥンベリさんの、何の忖度もなく痛切に真実を言い当てる発言に対して、各国権力者たちの欺瞞に満ちた言動。アメリカのイラン爆撃。アフガンの人道支援に取組み、機会あるごとに「憲法9条をいかに」大切さを語られた中村哲さん。国内は、またもや「桜を見る会」問題やカジノ疑惑…。「希望」と「落胆」が混濁する世界・日本です。

でも、そんな現実を冷静に見つめ、**平和で人間らしく暮らせる社会を願い続けて、「あきらめず」「立ち止まらず」**に、粘り強く母親運動を進めていきましょう。

第65回和歌山県母親大会 in 有田川町

「地域に根ざした」「だれもが元気になる」母親大会を！

今年の和歌山県母親大会は、6月21日(日)、「絵本の町」をアピールしている有田川町；鳥屋城小学校、金屋文化福祉センターを会場として開催されます。

現地の有田郡市母連では、秋より何度か事務局会を持ち、若手層にアンケートを取るなどして、母親大会への意識や分科会への要望などを調査しました。昨年12月12日に開いた現地実行委員会準備会では、それを生かしながら分科会づくりを相談しました。現地実行委員会発足は、1月22日(水)の予定です。

県実行委員会は、1月18日(土)に立ち上げました。「楽しかった」「元気が出た」「学習が深まった」と思える母親大会を創り上げていきましょう。



全体会記念講演 講師は、西郷南海子氏

(京都大学大学院生 市民運動家)

【講師紹介】1987年生まれ。神奈川県鎌倉市育ち。現在、京都大学教育学研究科に在学中。世界の紛争を解決する仕事がしたいと考え、京都大学に入学。たくさんの人と出会い、さまざまな問題に触れる中で、今自分の居場所からできることを知りたい

と思うようになる。現在は、アメリカの哲学者ジョン・デューイの「生き方としての民主主義」を研究中。在学中に生まれた3人の子どもとおしゃべりが、日々の楽しみ。

著書に『だれのこどももころさせない』(絵・浜田桂子 かもがわ出版 2017年)、共著『あきらめることをあきらめた』(かもがわ出版 2016年)、『インタビュー集 時代を拓くあなたへ 50人の伝言』(全国革新懇編 新日本出版社 2018年)など。

「父は新宮市生まれ。祖母は和歌山市に在住。とても嬉しい」と、メールがありました。

武器はいらない 核もいらない**母親・女性の12.8平和行動**

安倍9条改憲 NO！税金は軍事ではなく、防災・くらし・子育て・福祉のために

—母親・女性が平和を訴えながら、県下41か所で、7400枚の赤紙を配布—

県母親連絡会は、昼前のJR和歌山駅前で、赤紙配布宣伝を行いました。いくつもの団体と合同で、音楽あり、リレートークあり、署名活動ありのにぎやかな平和行動となりました。にぎわいの中で、いつもよりちらし受取りや対話の反応が良かった印象でした。特に、若い人、子連れの人に、「子どもの未来を守りたいね。」「若者の将来も考えてね。」とか言いながら赤紙を差出すと、受取りの手がでてきました。



各地域でも、スーパーマーケット前や駅前、商店街などで宣伝行動をしたり、原爆写真展や映画会とコラボしたり、ポストイン、職場配布、新聞折り込みなど、でき得る限りのことに取組み、参加者数100名、7400枚を配布した平和行動でした。

和歌山県母親大会の歴史を学び、引き継ぐことを大切にし、

同時に、今、求められる「新しい母親大会」を創り出そう！

昨年12月12日の現地実行委員会準備会の中で、「母親大会の歴史を学ぶことも大切ですね。」といった意見が、参加者からありました。県実行委員会では、労働組合などの新旧役員交代が出る4月の実行委員会で、県作成の冊子で学習する機会をとるようにしています。郡市母連でも、そんな学習タイムを考えていただくと嬉しいです。

また、このHPで、わかやま母親通信／母親大会とは／はじめの一步／母親たちの要求運動 を公開していますので、検索してみてください。

第53回近畿ブロック母親運動学習会 in 兵庫(神戸)

とき 2020年2月1日(土) 全体会 13:30~16:30 2日(日) 分科会 9:20~11:50

ところ 兵庫県神戸市勤労会館 (JR/阪急三宮駅下車 東出口1より徒歩5分)

参加費 資料代1,500円 保育料200円 (事前申し込み)

全体会講演 「憲法が生きる社会をつくろう～声を挙げ、手をつなぐ～」
講師:長尾ゆりさん (日本母親代表委員・全労連副議長)

分科会 食、原発、社会保障、地球環境、教育、母親運動の6分科会

宿泊 ホテル 東横イン三の宮II (TEL 078-232-1045) 1泊軽朝食 10,000円

*バザーもあります。(両日とも)

*終了後のオプション 船で港めぐり 非核方式記念碑 震災公園等。1500円

*詳しい内容はちらし参照、または郡市母連事務局へお問い合わせ下さい。